

次回定例会のお知らせ

平成30年第3回定例会は、9月4日(火)から28日(金)までを予定しています。

- ◆本会議(予定) 午前10時開会 9月4日(火)～7日(金)及び28日(金)
- ◆決算審査特別委員会(予定) 午前9時30分開会 9月11日(火)～14日(金)
- ◆常任委員会(予定) 午前10時開会 9月19日(水)～21日(金)

◎議場には、補聴器をお使いの方のために、補聴器に直接音声を送る磁気ループを導入しています。

行政視察報告

特別委員会の先進地視察を報告します。
 なお、視察報告書の本文を市議会ホームページに掲載しています。

まちの魅力づくり 対策特別委員会

視察目的 ①自転車による観光対策及び道の駅等の観光資源・拠点を活用した回遊ルートについて
 ②自転車を中心としたまちづくり及び古民家の活用について

視察先 ①滋賀県米原市
視察日 平成30年5月10日(木)～11日(金)

①米原市は、自転車による琵琶湖一周(ピワイチ)の起点の一つとして、米原駅構内市道の一角にサ



▲滋賀県守山市を視察

イクルステーションをNPO法人の運営で、平成28年に開設。年間の自転車貸し出し台数は2千台以上となっている。また、サイクルラックを併設した「道の駅・伊吹の里」は、

特別委員会活動から：

まちの魅力づくり 対策特別委員会

成事業等が行われている。また、共存共栄を主眼に米軍と連絡協議会を設け相互の課題について協議を重ねている。

②主に米空軍第35戦闘航空団、米海軍三沢航空基地隊等が配備されており、市内上空ではF-16戦闘機の離着陸訓練等が頻りに行われている。



▲青森県三沢市を視察

視察目的 主に①三沢市の基地対策②在日米軍三沢基地の状況③航空自衛隊三沢基地の状況④市及び市民への影響⑤市民との交流などについて。
視察先 ①青森県三沢市
視察日 平成30年5月8日(火)～9日(水)

①三沢市では、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律に基づき、障害防止工事、個人住宅防音工事、移転補償及び集団移転先公共施設整備事業、民生安定施設の助

編集後記

この度の西日本を襲った記録的豪雨により、被災された方々には謹んでお悔やみとお見舞いを申し上げます。今回の災害では、特別警報による行動の在り方、またいつ、どこで、どのような災害も想定内としなければならぬことを改めて思い知らされました。

さて、議会運営委員会では、議会運営を円滑に行うために、その全般について必要な事項の協議・調整などを行っています。先に設置された「議会改革に関する特別委員会」で検討されていた「タブレット端末の導入について」、議会運営委員会でも引き続き検討を行っています。すでに導入をされている自治体の視察も行う予定で、理事者側からの資料の出し方、議会側での資料の閲覧・扱い方、費用対効果など、調査・研究を行い、導入に向けた検討を行っています。印刷された資料の良さもありますが、莫大な量の紙を必要とすることや、その資料を配布するまでの事務量などを考えれば、多くのメリットが考えられます。議員のスキルアップも必要となりますが、前向きな議論を重ねていきます。

③多摩川流域(沿い)の魅力づくりについては、サイクルカフェ、ステーションの設置場所として、多摩川沿い他、サイクリストの市内誘導の観点から、福生駅近くの設置
 ・片倉跡地の活用については、熊川分水の保全を前提とした公園やサイクリステーション併設の道の駅等の設置
 ④広域連携、動画配信、WiFi環境等については、駅前周辺や観光スポット周辺のWiFi環境の整備
 ⑤片倉跡地の活用については、熊川分水の保全を前提とした公園やサイクリステーション併設の道の駅等の設置

6月15日に委員会が開催され、次回9月定例会で報告をする(1)第一回調査結果報告(案)「富士見通り」の提言内容について及び(2)新たな観光資源の創出について協議しました。主な内容は次のとおりです。

(1)富士見通りについて
 ・追加提言案として、やなぎ通りから東口飲食店街十字路間の1階部分の店舗活用、及び出入り口のバリアフリーの推奨
 ・提言4の建造物等の色調に加え意匠の統一性
 (2)新たな観光資源の創出について
 ①和の文化については古民家のカフェ等の活用
 ・古民家向かい側の旧郵便局など総合的な観光資源としての整備

4月17日に臨時委員会を開催し4月10日に羽村市内で発生したパラシュートの一部落下について審査し、米軍等に対し再発防止等を文書により要請することを決定しました。(7面に要請文を掲載)

また、6月15日に委員会が開催され4件の議題について審査しました。主な内容は、次のとおりです。

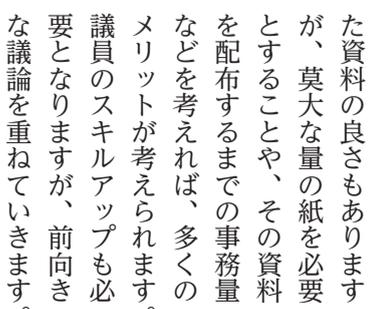
1. 平成29年度防衛補助事業実施状況について

障害防止工事補助事業5事業、民生安定施設補助事業4事業、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業10事業を実施し、補助額及び交付額の合計は14億9850万5千円であった。

2. 平成31年度防衛補助事業概要要望について
 平成31年度防衛補助事業の概要要望では4事業を要望し補助額は1億2060万7千円を見込む。

3. 横田基地周辺対策等要望事項(案)について
 7月19日予定の全委員による防衛省及び北関東防衛局への要請行動の要望事項全8案を協議した。

4. 横田基地に関する情報等について
 ①5月29日にオスプレイ5機が一時飛来。6月4日に訓練参加のため離陸。
 ②6月4日市長が防衛大臣政務官と面会しオスプレイ配備に関し情報提供を強く求めた。
 ③横田基地有志によるボランティア活動等の報告があった。



▲横田基地有志による花いっぱい運動

②洋の文化については、国道16号線沿い(ペーサイドストリート)にある文化を守っていく。



▲古民家(旧ヤマジュウ田村家住宅)

横田基地対策 特別委員会
 4月17日に臨時委員会を開催し4月10日に羽村市内で発生したパラシュートの一部落下について審査し、米軍等に対し再発防止等を文書により要請することを決定しました。(7面に要請文を掲載)

また、6月15日に委員会が開催され4件の議題について審査しました。主な内容は、次のとおりです。

1. 平成29年度防衛補助事業実施状況について